

トリプルインカム 欧州リートファンド　月次レポート
（愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信

商品概要

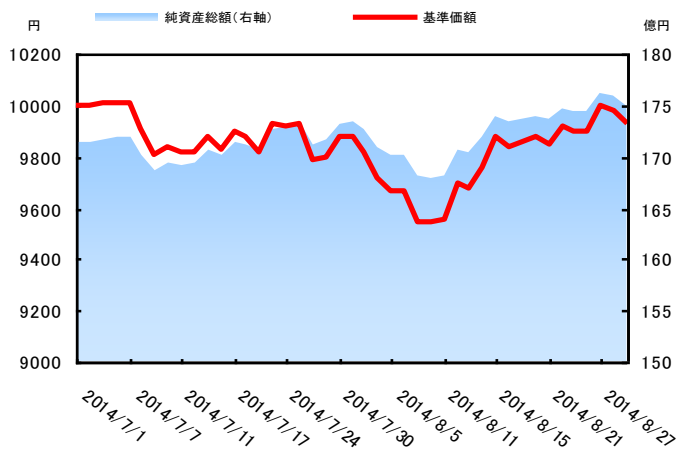
商品分類	追加型投信／海外／不動産投信
投資対象	円建の外国投資信託であるエリクサー・トラスト・トリプルインカム欧州リート・ストラテジー・ファンド受益証券および国内籍証券投資信託であるカレラ マネープールマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
設定日	平成26年7月1日
信託期間	平成26年7月1日から平成36年6月17日まで
決算日	年4回（毎年3月15日、6月15日、9月15日、12月15日。休業日の場合は翌営業日）

投資態度

- 主として外国投資信託受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の金融商品取引所に上場している不動産投資信託受益証券（以下「欧州リート」といいます。）に投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指すとともに、欧州リートオプション取引ならびに通貨オプション取引の投資成果を享受することを目指して運用を行います。なお、当該外国投資信託受益証券において、主な非ユーロ建資産については、実質的に非ユーロ通貨売りユーロ買いの為替先渡取引の投資成果を享受することを目指して運用を行います。
- 外国投資信託受益証券への投資割合は、資金動向や市況動向など勘案して決定するものとし、外国投資信託受益証券の組入比率は原則として高位とすることを基本とします。
- 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- 資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

基準価額の推移

（2014/7/1～2014/8/29）



ファンドの現況

基準価額	9,927円
前月末比	+52円
純資産総額	17,506百万円
前月末比	+157百万円

（2014年8月29日現在）

分配実績

	該当ありません
分配金合計額	該当ありません

投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われるとその金額相当分、基準価額は下がります。

期間収益率

期間	騰落率
1か月	+0.53%
6か月	未到来
1年	未到来
設定来	-0.73%

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会



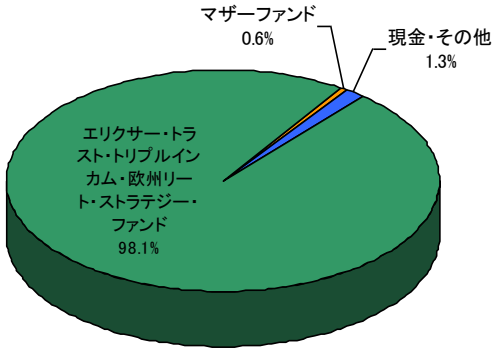
トリプルインカム 欧州リートファンド　月次レポート
（愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信

運用状況

組入ファンド	
ファンド名	比率
エリクサー・トラスト・トリプルインカム・欧州リート・ストラテジー・ファンド	98.1%
カレラ マネープール マザーファンド	0.6%
現金・その他	1.3%



エリクサー・トラスト・トリプルインカム・欧州リート・ストラテジー・ファンドの運用状況

＊ドイツ銀行グループ提供のデータを基にカレラアセットマネジメントが作成しています。

ポートフォリオ情報	
組入銘柄数	42銘柄
カバードコール建玉のある銘柄	42銘柄

カバー率	
欧州リートカバー率	50%程度
通貨カバー率	50%程度

＊カバー率は、外国投信ポートフォリオに対するオプションのポジションです。

オプションプレミアム・配当（予想）	
	予想年率
欧州リートプレミアム	9.67%
通貨プレミアム	5.89%
欧州リート予想配当利回り	3.97%

＊8月15日コールオプション売却時実績値を基に年率で計算しています。

＊予想配当利回りについてはブルームバーグ社データを参照しています。

オプションプレミアム・配当等（実績）		
	実績値	月末純資産総額比
欧州リートプレミアム	135,323,225円	0.77%
通貨プレミアム	65,349,784円	0.37%
欧州リート配当等	3,668,309円	0.02%
インカム性収益合計	204,241,318円	1.16%

組入上位10銘柄

	銘柄名	国・地域	組入比率		銘柄名	国・地域	組入比率
1	ウニベイル・ロダムコ	フランス	21.0%	6	ジェシナ	フランス	3.9%
2	ランド・セキュリティーズ・グループ	イギリス	11.4%	7	クレピエール	フランス	3.7%
3	ブリティッシュ・ランド	イギリス	9.8%	8	セグロ	イギリス	3.6%
4	ハマーソン	イギリス	5.8%	9	ダウェント・ロンドン	イギリス	3.5%
5	イントゥ・プロパティーズ	イギリス	4.0%	10	グレイト・ポートランド・エステイツ	イギリス	3.0%

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会



トリプルインカム 欧州リートファンド　月次レポート
（愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

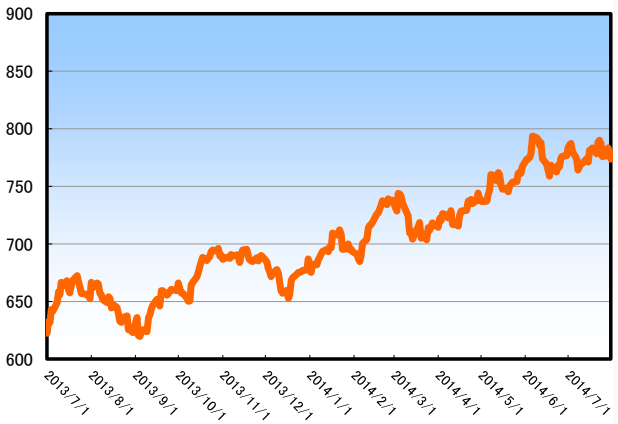
販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信

マーケットの状況

FTSE EPRA/NAREIT Developed REITインデックス

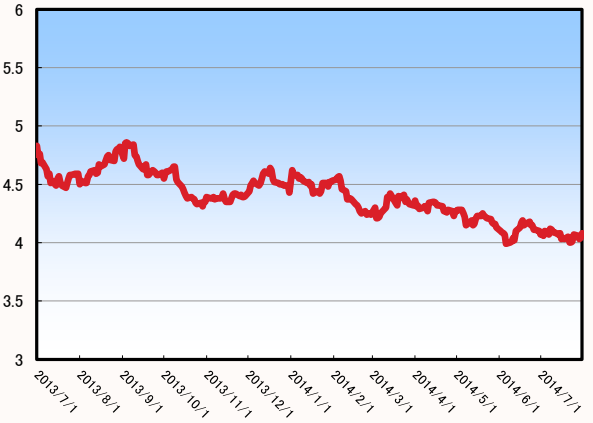
（2013/8～2014/8）



（出所：ブルームバーグデータをもとに作成）

欧州リート平均予想分配金利回り

（2013/8～2014/8）



（出所：ブルームバーグデータをもとに作成）

マンスリーコメント

投資環境

８月は、米国がイラク北部で勢力を拡大するイスラム原理主義ISIS（イスラム国家）に対して空爆に踏み切ったことで、引き続き不安定な中東情勢が継続しました。また、ロシアは西側諸国による対ロシア経済制裁への対抗措置として、西側諸国産の食糧輸入制限を設けました。その一方、ウクライナ首脳と会談を行い、事態収束に向けて歩み寄る姿勢も見せましたが、実質的な解決同意とはなっておらず先行き不透明です。

欧州では、4-6月期のユーロ圏実質GDP成長率（速報値）が前期比0%とゼロ成長でした。また、多くのユーロ圏諸国の国債利回りが過去最低水準まで下がる場面や、ユーロはドルに対して、1.31ドル台と約1年ぶりの水準まで下落しました。

欧州リート指数は、月序盤は下落したものの、終盤にかけて上昇し、2008年9月のリーマンショック前の水準となりました。

運用経過

７月の運用開始後引き続きエリクサー・トラスト・トリプルインカム・欧州リート・ストラテジー・ファンドから欧州リートへ投資しました。組入につきましては、98.1%の高位を維持しました。

保有銘柄42銘柄中35銘柄が前月末比プラスとなり、フランスのMercialysが6.4%、ベルギーのIntervest Offices & Warehousが5.8%、オランダのWareldhave NVが5.3%等大きく上昇しました。また、参照指数ユーロベースで約2.2%の上昇となり、為替調整後（円ベース）の参照指数では、約1.7%の上昇となりました。

８月末の基準価額は、前月末比52円高の9,927円になりました。

今後の投資方針

世界最大規模の経済圏であるEUにおいて、①欧州への資金還流②歴史的・文化的価値に裏打ちされた質の高い不動産③リート市場が市場拡大途中④グローバルマネーの利回り重視かつ低リスク資産選好などの理由で、欧州リートファンドを高く評価し、引き続き投資致します。また、エリクサー・トラスト・トリプルインカム・欧州リート・ストラテジー・ファンドの組入を高位に維持します。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会



トリプルインカム 欧州リートファンド 月次レポート
（愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信

投資リスク

当ファンドの基準価額は、ファンドに組入れられる有価証券等の値動き等により影響を受けますが、これらの運用による利益および損失は、すべて投資家の皆様に帰属します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
当ファンドの基準価額は、主に以下のリスク要因により、変動することが想定されます。ただし、基準価額の変動要因は、以下に限定されるものではありません。

（1）基準価額の変動要因

- **価格変動リスク**
  リートの価格は、組入不動産等の価値や賃料、不動産市況や株式市場の変動等、リートに関する法制度の変更等様々な市場・経済の状況等を反映して変動します。組み入れているリートの市場価格が下落した場合、基準価額が値下がりする要因となり、損失を被ることがあります。
- **為替変動リスク**
  外国投資信託においては実質的な組入外貨建て資産について、原則として為替ヘッジを行いませんので、円に対する外貨建て資産の為替変動の影響を受けます。円高局面となり外貨建て組入資産の評価額が下落した場合、基準価額が値下がりする要因となります。
- **カバードコール戦略に伴うリスク**
  - 外国投資信託においては、実質的にリートに投資するとともに、カバードコール戦略により、リートおよびユーロ（対円）のコールオプションの売却を行います。売却した各コールオプションの価値は、売却後にリートの価格や為替レートの水準、変動率が上昇した場合等には上昇し、これにより損失を被る可能性があります。
  - カバードコール戦略では、オプションプレミアムの収入を受け取る一方、リートの価格やユーロ（対円）がコールオプションの権利行使価格を超えて上昇した場合には権利行使に伴う支払いが発生します。このため、各カバードコール戦略を行わずにリートに投資した場合に比べ、投資成果が劣る可能性があります。
  - オプションプレミアムの収入の水準は、コールオプションの売却を行う時点のリートの価格や為替レートの水準、変動率、権利行使価格水準、満期までの期間、市場での需給関係等複数の要因により決まりますので、当初想定したオプションプレミアムの収入の水準が確保できない可能性があります。
  - カバードコール戦略において、特定の権利行使期間でリート価格や為替レートが下落した場合、カバードコール戦略を再構築した場合のリートの価格、通貨の値上がり益は、再構築日に設定される権利行使価格までの上昇に伴う収益に限定されますので、その後に当初の水準までリートの価格や為替レートの水準が回復しても、ファンドの基準価額は当初の水準を下回る可能性があります。
- **スワップ取引に伴うリスク**
  外国投資信託におけるスワップ取引は、実質的にカバードコール戦略の投資成果を享受する契約です。取引の相手方に倒産や契約不履行、その他不測の事態が生じた場合には、運用の継続は困難となり、将来の投資成果を享受することが出来ない可能性があることから損失を被る場合があります。
  外国投資信託は、スワップ取引の相手方が現実に取引するリートやオプション取引については、何らの権利も有しておりません。
- **流動性リスク**
  市場規模や取引量が少ない場合、市場における取引の不成立や、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされる可能性があり、外国投資信託の基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。
- **信用リスク**
  リートを発行する企業が、経営不安・倒産等に陥った場合、投資した資金が回収できなくなることがあります。また、こうした状況に陥ると予想された場合、リート等の価格は下落し、外国投資信託の基準価額が下がる要因となる可能性があります。
- **解約による外国投資信託の資金流出に伴う基準価額変動リスク**
  解約による外国投資信託の資金流出に伴い、保有有価証券等を大量に売却しなければならないことがあります。その際には、市況動向や市場の流動性等の状況によって、保有有価証券を市場実勢を乖離した価格で売却せざるをえないこともあり、基準価額が大きく下落することがあります。
- **資金移動に係るリスク**
  外国投資信託の主要投資対象国である欧州政府当局が資金移動の規制政策等を導入した場合、一部解約、償還等の支払資金の国内への回金が滞ることがあります。
- **予測不可能な事態が起きた場合等について**
  その他予測不可能な事態（天変地異、クーデター等）が起きた場合等、市場が混乱することがあり、一時的に外国投資信託の受益権が換金できないこともあります。また、これらの事情や有価証券の売買にかかる代金の受渡しに関する障害が起きた場合等には、外国投資信託の受益権の換金代金の支払いが遅延することや、一時的に外国投資信託の運用方針に基づいた運用ができなくなるリスクがあります。

「カレラ マネープール マザーファンド」
価格変動リスク
公社債は、市場金利や信用度の変動により価格が変動します。一般に市場金利上昇した場合や発行株の信用度が低下した場合には公社債の価格は下落し、基準価額が値下がりする要因となります。
＊基準価額の変動要因（リスク）は、上記に限定されるものではありません。

（2）その他の留意点
当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
当ファンドは、受益権口数が3億円を下回ることとなった場合等には、信託期間中であっても償還されることがあります。

当ファンドのリスクは上記に限定されるものではありません

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）2636号
加入協会 ： 一般社団法人投資信託協会



トリプルインカム 欧州リートファンド 月次レポート
（愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信

お申込みメモ

信託設定日	平成26年7月1日
信託期間	平成36年6月17日まで
購入の申込期間	当初申込期間：平成26年6月2日から平成26年6月30日まで 継続申込期間：平成26年7月1日から平成27年9月15日まで ただし、継続申込期間は、上記の期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。
購入価額	当初申込期間：1口当たり1円 継続申込期間：購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位とします。
申込不可日	販売会社の営業日であっても、申込日当日がフランス、オランダ、イギリス、ドイツまたはアメリカの証券取引所または銀行のいずれかの休業日に該当する場合には、お申込みができません。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
換金単位	1口単位
換金価額	換金価額は、換金申込受付日の翌営業日の基準価額から0．3%（信託財産留保額）を控除した価額となります。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して8営業日目からお支払いします。
決算日	年4回（原則として毎年3月15日、6月15日、9月15日、12月15日。いずれも休業日の場合は翌営業日。） ＊初回の決算日は平成26年9月16日とします。
収益分配	毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

＊公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。
＊当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません

お客様にご負担いただく費用

- 購入時に直接ご負担いただく費用

  購入時手数料 ： 原則として、申込受付日の翌営業日の基準価額（当初申込期間は1口当たり1円）に対して**上限3．24%（税抜3．0%）**を乗じて得た額を上限として、販売会社が独自に定めるものとします。

- 換金時に直接ご負担いただく費用

  換金時手数料 ： かかりません。
  信託財産留保額 ： 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0．3%**を乗じて得た額とします。

- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

  運用管理費用（信託報酬） ： 計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に**年1．3824% （税抜1．28%）**の率を乗じて得た額とします。
  投資対象とする投資信託証券の信託報酬等 ： 投資対象ファンドの純資産総額に対して、年率0．71%程度となります。
  実質的な運用管理費用（信託報酬） ： 当ファンドの純資産総額に対して、**年率2．10%程度（税込・概算）***となります。
  ＊当ファンドの信託報酬率と、投資対象とする投資信託証券の信託（管理）報酬率を合わせた実質的な信託報酬率です。
  その他費用 ： ファンドの監査費用、目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書、運用報告書など法定書類等の作成、印刷および交付または提出費用、公告費用等の管理、運営にかかる費用、有価証券等の取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、信託財産に関する租税、証券投資信託管理事務委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用等（その他費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

＊手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
＊詳しくは、販売会社または委託会社までお問い合わせください。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）2636号
加入協会 ： 一般社団法人投資信託協会



トリプルインカム 欧州リートファンド 月次レポート
（愛称：全日本スポーツ応援ファンド）

販売用資料

追加型投信／海外／不動産投信

委託会社その他関係法人の概要

- 委託会社　**カレラアセットマネジメント株式会社**
  金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
  加入協会　：　一般社団法人投資信託協会
  【当ファンドの委託会社として、受益権の募集、受益権の発行、信託財産の運用指図、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の作成等を行います。】

- 受託会社　**三菱UFJ信託銀行株式会社**
  【当ファンドの受託会社として、信託財産の保管・管理・計算等を行います。】

- 販売会社　**安藤証券株式会社**
  金融商品取引業者　東海財務局長（金商）第1号
  加入協会　：　日本証券業協会
  【当ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）・運用報告書の交付、一部解約の実行請求の受付ならびに収益分配金・償還金および一部解約金の支払いの取扱い等を行います。】

ご留意事項

- 当資料は、カレラアセットマネジメント株式会社が作成した資料です。
- 投資信託は、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当資料記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。データ等参考情報は信頼できる情報をもとに作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。
- 当資料記載の内容は将来の運用成果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- 投資信託は、株式、公社債などの値動きのある証券（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。
- 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。
- 投資信託は、預金または保険契約でないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。
- 登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ご購入に際しては、販売会社より最新の投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

*******　販売会社および委託会社からのお知らせ　*******

販売会社は、私たちに共通で身近な文化であるスポーツの振興や発展を応援し、社会に貢献できることを願います。そのために、販売会社は、当ファンドの取扱いにより得られた収益の一部（収益の半分を上限）を、全日本代表選手（チーム）の強化、同コーチのサポート、さらには将来日本のスポーツ競技を担う子供達の育成を目的に寄付いたします。
＊寄付の金額、方法については、販売会社が決定することとし、状況に応じて変更される場合もあります。
＊寄付の対象となるNPO法人・団体・協会などは、当ファンドの販売または運用等に関与いたしません。

当資料はカレラアセットマネジメント株式会社が各種データに基づいて作成したものですが、その情報の確実性、完全性を保証するものではありません。記載内容等は将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。取得申込に際しては必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認ください。

カレラアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）2636号
加入協会　：　一般社団法人投資信託協会